

## 令和元年度 常任委員会行政視察報告

### 経済常任委員会（5月13日～15日）

経済常任委員会では、石川県金沢市の「まちづくり会社による地域経済活性化」及び「職人技の伝承と人材育成」、富山県富山市の「コンパクトシティ政策に伴う地域経済活性化」、群馬県富岡市の「世界遺産登録に関する取り組み」について視察しました。

金沢市では、株式会社金沢商業活性化センターを中心とした官民協働による中心市街地活性化と、公益社団法人金沢職人大学校による伝統的で高度な職人技の伝承と後継者の育成に取り組んでいます。

富山市では、公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりに取り組んでいます。

富岡市では、富岡製糸場が世界文化遺産に登録されるまでには、さまざまな取り組みがなされていました。

各視察先で学んだ成果等を今後の委員会活動の参考としていきたいと思えます。



（石川県金沢市）

### 総務常任委員会（5月14日～16日）

総務常任委員会では、千葉県八千代市の「大型商業施設内への期日前投票所の設置」、茨城県常陸太田市の「道の駅「ひたちおおた」における自動運転サービス実証実験」、東京都葛飾区の「RPAの導入による業務改善」について調査しました。

八千代市は、3つの大型商業施設内に期日前投票所を設置し、投票環境の向上に努めています。

常陸太田市は、人口減少・少子高齢化などの課題に対応するため、国の事業である自動運転サービス実証実験に応募し、実験のサポートをしました。

葛飾区は、住民サービスの向上のため、RPAを積極的に取り入れています。

各市区の取り組みを参考とし、今後の委員会活動につなげてまいります。



（茨城県常陸太田市）

## 教育民生常任委員会（5月15日～17日）

教育民生常任委員会では、北海道札幌市の「発達障がい者への支援・啓発の取り組み」、東京都足立区の「学力定着に向けた教育施策」、東京都千代田区の「千代田区立学校民間人材活用特区の取り組み」について調査しました。

札幌市は、発達障がい者への乳幼児期から成人期までの一貫した支援を行うため、普及・啓発に係るさまざまな事業を行っています。

足立区は、教育委員会の中に学力定着推進課を配置し、学力向上のため、教員の授業力向上・個のつまずきの把握と個に応じた指導・英語教育推進を重点施策に掲げています。

千代田区は、構造改革特別区域制度を活用し、九段中等教育学校において、区による特別免許状授与事業を実施しています。

これらの視察で得られた成果は、今後の委員会活動の参考としていきたいと考えています。



（東京都千代田区）

---

## 建設常任委員会（5月21日～23日）

建設常任委員会は、兵庫県神戸市の「下水道処理施設における再生可能エネルギーの取り組み」、大阪府大阪市の「下水熱の利用に関する取り組み」、奈良県生駒市の「駐車場問題解消に向けた駐車場シェアサービスの導入」について視察しました。

神戸市では、先進的な下水道処理施設を整備し、下水道から得られる資源・エネルギーの活用に取り組んでいます。

大阪市では、都市内に豊富に存在する未利用エネルギーである「下水熱」の利用を促進することで、二酸化炭素排出量の削減に向けた取り組みを行っています。下水道に潜在する資源にも、今後注視していく必要があると感じました。

生駒市では、「シェアリングエコノミー」を積極的に取り入れており、同市内の駐車場問題においても、「駐車場シェアサービス」企業と自治体初の連携協定を締結し、駐車場問題の解消に取り組んでいます。



（大阪府大阪市）